

くくみ

広報

NO.431

平成21年5月

2009.

5



田植えを体験 ～小坂小～

5月8日、小坂小学校では地域・PTAの方々の協力をいただきながら、恒例の学校田への田植えを行いました。これから収穫までの農作業を体験し、お米になるまでを観察します。田植えを通して家庭の苦労や栽培の難しさを理解し、食べ物のありがたみを感じて、豊かな心を育むという大きな収穫を目指します。

◆ 今月のおもな内容 ◆

伝統を今に伝え、残したい	2
ウォーキングを始めましょう！	4
町内会連絡協議会総会を開催	6
境界を確認し、正確な地積図が作られます	8
春の交通安全運動	10
まちのわだい	12
保健だより	14
4月のできごと	16
くらしの情報	17
生涯学習つうしん	20



神楽の合間には餅がまかれました



奉納される神楽のトップを飾った「神招きの舞」



個性あふれる面の数々



見事な太刀振る舞いをみせた「二人太刀の舞」



テンポよく流ちょうな踊りで会場を盛り上げます。



伝統を今に伝え残したい

内容・春日神社
太々神楽

太々神楽奉納

4月19日、内容・春日神社で太々神楽（町無形民俗文化財）が奉納されました。太々神楽保存会（佐藤清二会長）の楽人30名が、これまで稽古を重ねてきた「神招」、「宇賀」、「岩戸開」など12座を奉納しました。太々神楽は明治15年三春地方から伝わりましたが、戦後の高度成長期とともに里から男たちの姿が消え、やがて途絶えてしまいました。

しかし、四半世紀の時を経て、地区の人たちの「復活させよう」という思いが実を結び保存会を結成、昭和57年には復活奉納を果たしました。現在88歳を筆頭に小・中高校生までの楽人部員によって、「伝統の舞と音色」が継承されています。この日境内には、氏子や地区の人たちによる茶屋も出され、春風薫る季節のものとで伝統の舞を見ようと集

まった人たちをもてなしました。

また、祭礼写真コンテストを目指しカメラ愛好者も多数詰めかけ伝統の舞を撮影していました。神楽が終わると、二十四節気の一つ、「穀雨」を迎えます。山あいの内容地区にも本格的な農繁期が訪れます。

かな期間の中でしたが、きびしい練習に耐え、よくがんばって覚えてくれました。感心しています。

舞の習得は、やはり実際に目の前で見ていただくのが一番ですが、師匠の皆さんも高齢になつてきてますので、これからは、いつでも教えていただく訳には行かなくなつてきます。今が一番大変なときで、踏ん張りどころですね。後継者不足という現実を受け止め、いつまでも地域の伝統を残していきたいように、その対策を考えていきたいと思っています。

太々神楽保存会会長

佐藤 清二さん
(内容東)



保存会の一番の悩みは、高齢化にともなう後継者不足ですね。今年4人の小学生が加入してくれましたが、それでも後継者不足は否めません。でも、子どもたちはわず

絶やすまい
伝承に若い力

今年も小坂小学校の児童9名が参加し「神招きの舞」など3座を披露、太鼓や拍子も分担し、大きな原動力となりました。子どもたちは、毎週土曜日、日曜日の定期練習のほかに春休み返上で毎日練習に励み、立派に神楽の奉納をしました。



練習が終わり、全員で記念撮影

インタビュー

太々神楽保存会の佐藤優実さん（小坂小5年）と齋藤明日香さん（小坂小5年）に参加した感想を伺いました。

2人とも、「練習はつらいけど、とても楽しいです。中学生になっても続けていきたいです。この伝統の舞をたくさんの人に伝えていきたいです。」と話してくださいました。



齋藤明日香さん（左）と佐藤優実さん（右）

ウォーキングの達人から一言



福島県保健衛生協会
ヘルスケアトレーナー
吉田 昌子さん

木々の芽も顔をだし、新緑のさわやかな季節となりました。

有酸素運動の代表はウォーキング。まずは1,000歩程度（およそ10分）を増やすことから始めてみませんか？

ペットボトル等を利用して水分補給も忘れずに、自分のペースに合わせて楽しみながら行うことが長く続けるポイントです。

二足歩行は、私たち人間にしかできないことです。だからこそ、歩いてみましょう。体も心もリラックスできますよ。

参加者にお聞きしました

鈴木 博子さん
(宮町南)



普段は一人で歩いているのですが、今日は大人数で歩いて、いつもとは違った楽しさがありました。仲間とワイワイ話しながら歩くと、あっという間に時間が過ぎましたし、普段では気付かなかった花や景色に出会うことができました。昔の思い出も甦ってきて、とても充実した時間でした。

『ウォーキング教室』
を実施しています

町では、健康づくりとウォーキングの普及を図る目的で、3月から8月までの合計6回コースでウォーキング教室を実施しています。教室には、申し込みをされた17名が参加し、さわやかな汗を流していました。

第1回目と第2回目の教室の様子を取材しました。

3月19日（木）、第1回目のウォーキング教室が観月台文化センター体育館において実施され、講師に福島県保健衛生協会ヘルスケアトレーナーの吉田昌子さんを迎え、正しいウォーキングの知識と方法について学びました。



ウォーキングの知識を学習



体育館で正しい歩き方を練習

第2回目は、4月24日（金）に実施され、ウォーキングの実践が行われ、町内の約2.5キロのコースを景色を眺めながら楽しく歩きました。



文化センターを元気に出発



出発前には欠かさず準備体操を



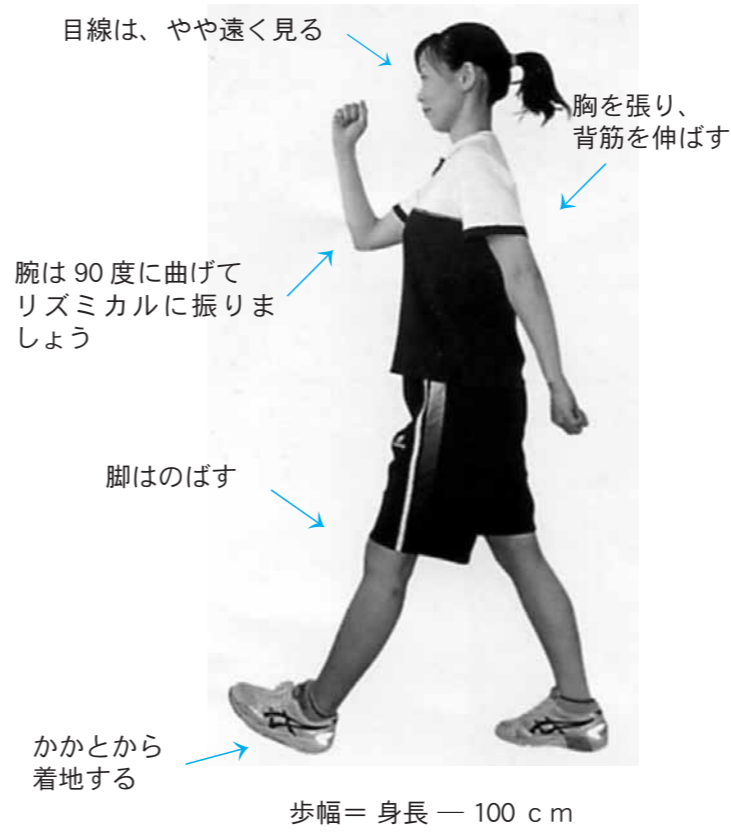
おしゃべりを楽しみながら歩いていました



正しいフォームで先頭を歩く町担当者

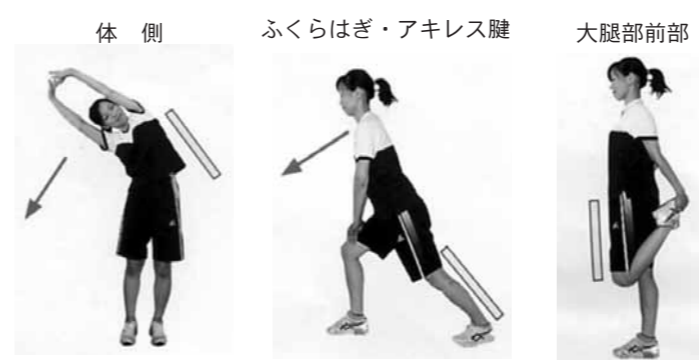
最近、ウォーキングが定着し、個人またはグループでまちを歩く姿をよく見かけるようになりました。「いつでも、だれでも、どこでも」無理なく続けられるウォーキング。生活習慣病の増加や体力の低下が社会問題となっている今日だからこそ、あなたも始めてみませんか。

1 正しい歩き方のポイント



おすすめのストレッチ

ウォーキングの前後には、ストレッチで筋肉をほぐしましょう。



ストレッチのポイント
①息はとめず、呼吸はゆっくりと行う。
②反動はつけないで、15秒間以上ののぼす。
③のぼしている場所を意識し、痛くない程度まで行う。



2 ウォーキングの健康効果

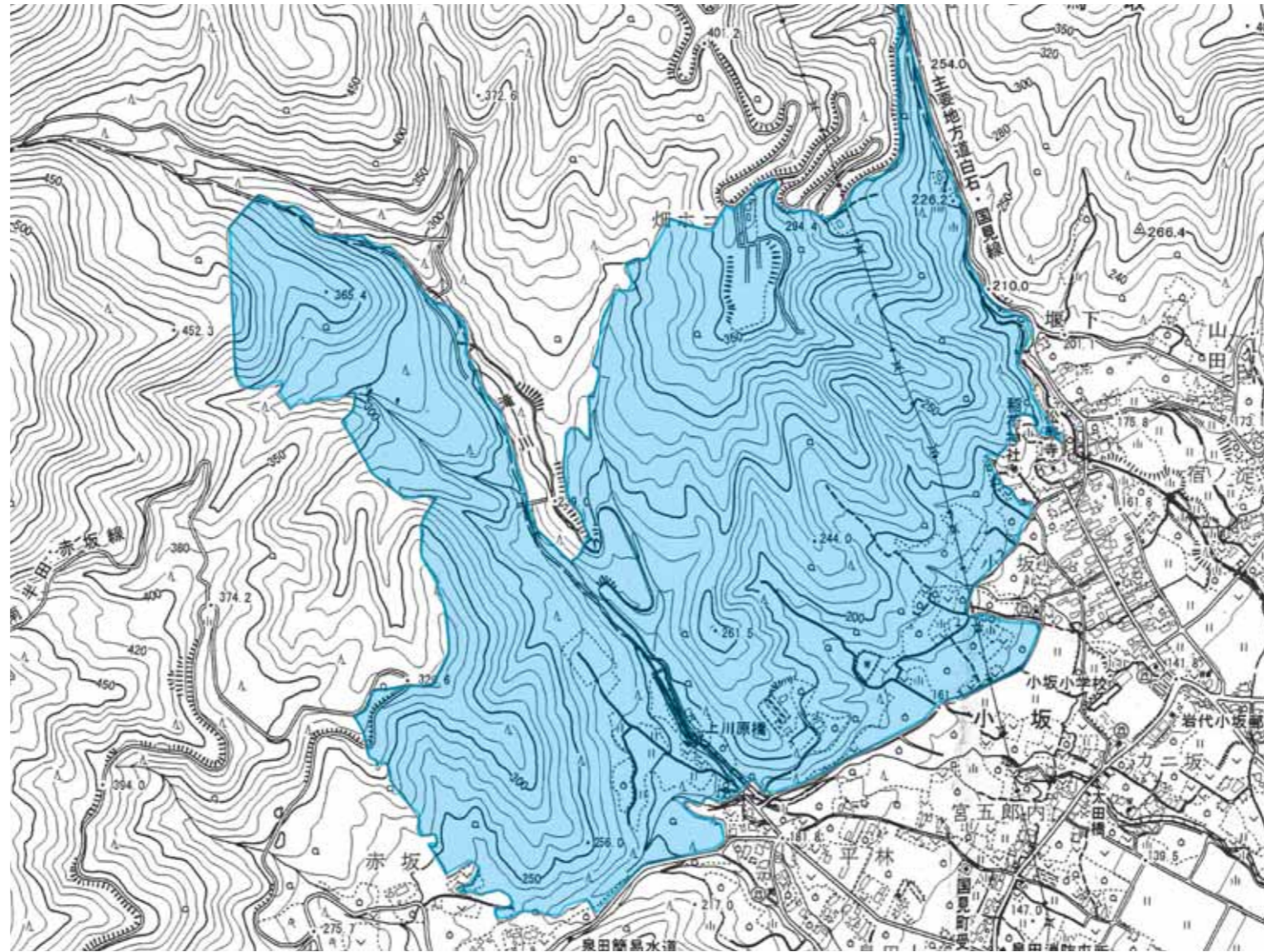
- ① 生活習慣病の予防
 - 毛細血管が増え、血圧を安定化させます。
 - インスリンの働きが良くなり、血糖値を正しく保ちます。
 - 善玉コレステロールが増加し、動脈硬化を予防します。
- ② 身体に与える効果
 - 脂肪（特に内臓脂肪）を燃焼し、身体を引きしめます。
 - 心肺機能が向上します。
 - 足腰が鍛えられます。
 - 骨が丈夫になります。
- ③ 心に与える効果
 - ストレスが解消されます。
 - ストレスに強い身体をつくれます。

3 くつ選びのチェックポイント



前年度までの地籍調査実施状況

調査年度	調査区域名	調査面積 (km ²)
昭和 62 年度	西大枝、川内	1.47
昭和 63 年度	大木戸、高城	2.16
平成元年度	森山、徳江、塚野目	2.21
平成 2 年度	森山、藤田、西大枝	1.66
平成 3 年度	光明寺	1.72
平成 4 年度	貝田	1.29
平成 5 年度	石母田、山崎	1.37
平成 6 年度	山崎、藤田	0.90
平成 7 年度	藤田、塚野目	0.58
平成 8 年度	泉田、小坂、鳥取	0.96
平成 9 年度	泉田、鳥取、小坂、内谷	0.95
平成 10 年度	石母田、内谷	1.45
平成 11 年度	小坂、泉田、大木戸、高城、貝田、石母田	1.54
平成 12 年度	貝田	1.84
平成 13 年度	貝田、石母田、内谷	1.98
平成 14 年度	内谷	1.79
平成 15 年度	内谷、鳥取、小坂	1.57
平成 16 年度	泉田、鳥取、小坂、内谷	0.64
平成 17 年度	鳥取、小坂	1.33
平成 18 年度	小坂、泉田	1.73
平成 19 年度	泉田	0.60
平成 20 年度	泉田	0.56



境界を確認し、 正確な地積図が作られます

— 国土調査事業 —
今年度は泉田第 6・小坂第 5 地区を調査

今年度の国土（地籍）調査は、泉田・小坂地区の内 1・1 km²（図参照）を実施します。

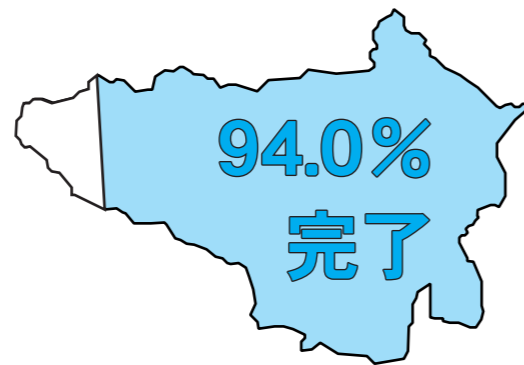
この事業では、現地の土地一筆ごとに調査・測量を行い位置、地目、面積などを明確にします。現在使用されている登記簿や字限図は、明治初頭の地租改正の際に作成されたものを基本としている為に、現況と一致していないものが少なくありません。

この調査により、字限図が実際の土地に即した正確なものとなり、皆さんの権利

調査予定字名	
調査予定字名	44 字
大字泉田	…入口平、大窪山、欠鞍一、欠鞍二、上川原、閑居、閑居山、欠鞍、笹倉、笹倉下、新田、堤尻、袴腰、持越、両鞍
大字小坂	…上川原、鹿野、堤下、烏沢、中川原、中切、扇平山、鹿野山、ココミ沢、ココミ沢山、ココミヤ崎、小屋館一、小屋館二、寺家、寺家山、袖沢山、袖林、天上山、天上畑、烏沢山、畑木コ、畑木コ一、畑木コ二、畑木コ三、羽山堂一、向川原、山ノ神堂
大字鳥取	…堰下、峠下

利の保護や土地取引の円滑化、新しいまちづくりにも、また迅速な災害復旧などに大いに役立ちます。この事業に要する経費は公費で負担されます。

国土調査事業 — 完了間近



平成 19 年度末現在、全国で実施予定面積のうち、48%、福島県においては 61% 完了しています。

わが町においては、昭和 62 年に調査開始以来、昨年度末現在、調査対象面積 34.4 km²のうち、31.4 km²の 94.0% が完了しています。

お知らせ - information -

打ち込んである『杭』を絶対に抜かないでください。

- ①隣地との境界杭は、絶対に抜いたり傷つけたりしないでください。万一、そうした場合には行為者自らの負担により原状回復をしていただくこととなります。
- ②認証となった地籍図を請求される場合には、税務課（役場 1 階）もしくは最寄りの登記所（福島地方法務局 ☎ 534 - 1111）より、有料に交付を受けて下さい。

★問い合わせ
企画情報課国土調査係 ☎ 585 - 2967

～公的年金を受給している方へ～

平成 21 年 10 月から住民税の納付方法が変わります

平成 20 年 4 月の税制改正により、今まで給与からの引き落とし（特別徴収）または普通徴収（納付書または口座振替）により納めていただいていた公的年金所得に係る個人住民税（町県民税）は、平成 21 年 10 月より年金支給時に年金から引落としさせていただき特別徴収制度に変わります。

これは、納付（徴収）方法の変更であり、新たな税負担を求めるものではありません。

特別徴収される公的年金の種類、徴収される税額などは、6 月に送付予定の税額決定通知書によりお知らせいたします。なお、特別徴収が始まる今年度の前半（6 月、8 月）については、普通徴収となります。

特別徴収の対象となる方

- 次の (1) ～ (4) のすべてに該当する方が対象です。
- (1) 当該年度の初日（4 月 1 日）に 65 歳以上であること。
 - (2) 前年中に公的年金の支払を受けていること。
 - (3) 当該年度の初日（4 月 1 日）において、年額 18 万円以上の公的年金の支払いを受けていること。
 - (4) 介護保険料が年金から引き落とし（特別徴収）されていること。

特別徴収の対象となる個人住民税

特別徴収の対象となる個人住民税は、公的年金の年金所得に係る個人住民税のみです。

(注)

年金所得以外に、給与所得、不動産所得などの所得がある場合、これらの所得に係る個人住民税は、従来どおり給与からの引き落とし（特別徴収）または、普通徴収（納付書または口座振替）による納付となります。

※公的年金とは老齢基礎年金（国民年金）、老齢厚生年金、退職共済年金などのことです。

◆問い合わせ 税務課課税係 ☎ 585-2778



「地デジ」の準備はお済みですか？

デジタル放送の主な特徴

画像がきれいに！

劣化やゴーストが無く、ハイビジョン対応テレビなら高画質で高音質な放送を楽しめます。

いつでも、天気予報などが見れます！

天気予報や交通情報など身近な情報がいつでも簡単にみることができます。

電子番組ガイドで録画予約も簡単！

番組表がテレビ画面上で見られ、当日から 1 週間先までの番組情報が検索できます。

高齢者、障がいのある方へのサービスが充実します！

どの番組でも字幕放送が見られるようになり、番組によっては、生放送でも字幕付きで楽しめます。

これに便乗してテレビの地デジ対応やアンテナ交換などを口実にした詐欺が発生しています。身に覚えのない工事代金などの請求にご注意ください。

あなたをだます地デジ詐欺にご注意を！

「テレビ局職員」、「地上デジタル受信対策員」を名乗る人物が自宅を訪れ、受信工事やテレビの調整の代金を求める。



総務省やテレビ局の名前が書かれた手紙が届き、「地上デジタル放送切り替え助成金」が支給されるので、手数料を支払うよう書かれている。



- ◆地上デジタル放送全般についてのお問い合わせ
総務省 地デジコールセンター ☎ 0570-07-0101（平日 9:00～21:00、土・日・祝日 9:00～18:00）
- ◆地上デジタル放送に関する詐欺や悪徳商法などの連絡先
福島県消費生活センター ☎ 024-(521)-0999

なくそう！ 交通事故

春の全国交通安全運動

春の全国交通安全運動が 4 月 6 日（月）から 15 日（水）までの 10 日間実施されました。「じこがない そんなまいにち うれしいな」を運動のスローガンに、子どもと高齢者の交通事故防止を訴えました。

全国交通安全運動出動式

4 月 6 日、春の全国交通安全運動の出動式が桑折警察署正面入口前で行われ、交通事故の撲滅に警察署と地域が一丸となり、交通安全を訴えました。出動式後、署前で街頭キャンペーンを展開し、ドライバリーに交通事故防止を呼びかけました。



自動車・二輪車利用者に対する街頭指導

4 月 10 日、「交通事故死ゼロを目指す日」に併せて藤田駅前において、自動車・二輪車利用者に対する街頭指導を行いました。各地区交通安全協会や母の会の皆さんが、乗降客一人一人に声をかけながらチラシを配り、交通事故防止を呼びかけました。



地域挙げ防犯に尽力

大木戸地区町内会が特別賞を受賞

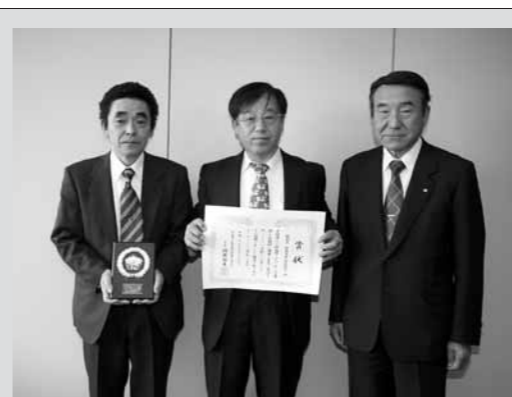
4 月 20 日、大木戸地区町内会が、福島県防犯協会連合会から一戸一灯運動特別賞を受賞しました。

大木戸地区町内会は、昨年 7 月に「一戸一灯運動」推進モデル地区に選ばれ、一戸一灯運動をはじめ、夜間のパトロールや防犯診断などを実施し、犯罪の発生を防ぐ明るい町づくりに努めました。

また、青色街灯の設置など町の支援を得ながら、地域を挙げて防犯活動に取り組みました。

この日、大木戸町内会の代表として、渋谷福重光明寺町内会長（写真中央）と阿部洋一町防犯協会大木戸支部長（写真左）が、

藤田町長へ受賞の報告をしました。



地元と自衛官のパイプ役として

自衛官募集相談員を委嘱



4月20日、役場において自衛隊募集相談員の委嘱状の交付式が行われ、阿部泰蔵さん（石母田北）、佐藤正則さん（上野）、佐久間浩さん（第11）の3名に、佐藤町長より委嘱状が手渡されました。自衛官募集相談員は、自衛隊募集の際に志願者の相談に応じ、自衛隊に関する情報を提供する役割などを担います。これから2年間、地元と自衛隊のパイプ役としてご活躍されます。



奥山 晶子さん 菊地 政志さん

4月13日、任期満了に伴う交通安全教育専門員の委嘱が行われ、菊地政志さん（藤田宮前）と奥山晶子さん（宮町南）に佐藤町長から、委嘱状が手渡されました。菊地さんと奥山さんは、ともに再任で、交通安全の教育の普及・啓発に努めるとともに、雨の日も雪の日も毎日児童、生徒の交通安全を見守ります。

児童、生徒の交通安全を守ります！

町の交通安全教育専門員

愛の献血に感謝



町献血推進協議会総会

4月28日、町献血推進協議会総会が開催されました。平成20年度の献血は、年間総採血者数が241名と、多くの方々から愛の献血にご協力をいただきました。この中で、個人の部、30回以上で5名、10回以上で8名、さらに2事業所に対し、これまでの献血へのご協力に対して感謝状が贈呈されました。本当にありがとうございました。



おいしいイチゴをありがとう

J A伊達みらいからの贈り物

4月17日、J A伊達みらい（大橋信夫組合長）では管内の各幼稚園に、地元で採れたイチゴ（とちおとめ）9箱をプレゼントしてくださいました。子どもたちに「食」と「農」の大切さを知ってもらおうと毎年行っています。藤田幼稚園の園児たち全員で「ありがとうございました」とお礼の言葉を述べ、おいしくいただきました。

まちの わだい

町のシンボルあつかし山をきれいに！

大木戸小あつかしハイイク



▶山頂付近のゴミを全員で拾い集めました。



「僕たちの山をきれいにしました！」

4月30日、大木戸小学校では、恒例のあつかしハイイククリン作戦が行われました。山頂でお弁当を食べ、楽しく過ごした後はそれぞれゴミ袋と手袋を取り出し、最大の目的であるゴミ拾いです。近年、阿津賀志山周辺のゴミは少なくなる傾向にありますが、あつかし山は町のシンボルであると同時に、その懐に抱かれている大木戸小の児童にとっては、毎日の成長を見つめてくれる山です。「ぼくたち、わたしたちの山をきれいにしましょう」と、吸殻や空き缶、紙くずなど捨てられたゴミを拾い集めました。

「森江野子どもクラブ」が新設

国見町放課後児童健全育成事業



町では、核家族化や共働き世帯の増加などを受け、これまで藤田地区の小学生のみだった「放課後子どもクラブ」を、藤田地区以外の小学生を対象にして新たに開設しました。4月6日、「森江野子どもクラブ」の開所式が、開設場所となった森江野幼稚園で行われ、利用する小学生5名と保護者らが出席しました。森江野地区以外からも集まるため、小学校からの移動に「まちなかタクシー」を利用するなど、利便性にも配慮しています。



5月4日、福島市のサッカーチーム福島ユナイテッドFCの選手や家族など約50人が、(株)アグリのは場で極早生米「まんざいらく」の田植え作業に参加しました。この農業体験は、食の重要性を感じてもらおうと、練習場の一つに上野台総合運動場を利用して行うことから、町と交流を深めることを目的に企画されました。参加者は、J A伊達みらいと町農業会議所の方から、植え方の指導をうけ、裸足で水田に入り、手で苗を丁寧に植えました。

極早米「まんざいらく」田植え

福島ユナイテッドFCが農業体験

はち まる にい まる
8020 運動
ご存知ですか？

6月4日～10日までは
「歯の衛生週間」です



保健 **だより**

保健福祉課 保健係 TEL(585)2783 E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

検診で自分の健康をチェックしましょう！

春の総合検診が5月25～30日、6月2～5日、8、9日(延べ12日間)にわたって実施されます。
詳細につきましては、各戸に配布しました「総合検診のお知らせ」をご覧ください。
※6月1日(月)は観月台文化センターが休館日のため実施しませんのでご注意ください。

☆『8020(はちまるにいます)運動とは?』

生涯を通じて自分の歯で食べる楽しみを味わえることを目標にした、歯の健康づくりのための運動です。年齢や食べ物の種類を問わず「噛む」ためには20本必要といわれており、「80歳で20本の歯」と具体的に数値化した名称になっています。

厚生労働省と日本歯科医師会では「8020(ハチマルニイマル)運動」を行っています。町においても県歯科医師会から認定された方を表彰します。(詳細については後日回覧でお知らせいたします。)

この機会に「口の中の健康」を見直してみたいかがでしょうか。



☆『よく噛むという予防法』8大効用

よく噛むことは、単に食べ物を体に取り入れるためだけでなく、全身を活性化させるために大変重要な働きをしています。ゆっくりと噛むことの効用は以下のとおりです。項目の頭文字をとって「卑弥呼(ひみこ)の歯(は)がいーぜ」と覚えてみてはいかがでしょうか。

- ひ** 肥満を防ぐ…良く噛むことで満腹感が得られます。
- み** 味覚の発達を促す…食べ物の本来の味がわかります。
- こ** 言葉の発音をはっきりする…口の周りの筋肉が自然に鍛えられることで発音をはっきりします。
- の** 脳の働きを活発にする…脳に行く血液量が増加し脳細胞の働きが活発になります。
- は** 歯の病気予防…唾液がたくさん出て、口の中をきれいにし、口臭の発生も減少させます。
- か** がんを防ぐ…唾液に含まれる酵素には、発がん物質の発がん作用を低下させる働きがあるといわれています。
- い** 胃腸の働きを促進する…良く噛むことで胃腸にも負担をかけません。
- ぜ** 全身の体力向上…日常生活への自信も生まれます。

！ 新型インフルエンザについて ！

国見町では、新型インフルエンザについて情報収集をし、町民の皆さまにホームページ等の広報手段を活用してお伝えしていきます。

◆福島県の「新型インフルエンザ」の相談窓口
新型インフルエンザに感染したと思われる方は、直接医療機関に行かずに、まず、下記の「発熱相談センター」に電話でご相談ください。

県北保健福祉事務所 「発熱相談センター」
電話 024-534-4108
相談時間 午前9時から午後7時(※7時以降は、福島県保健福祉部医療看護課 ☎024-522-7212)

◆福島県の「新型インフルエンザ」に関する一般的な問い合わせは、下記にご相談ください。

県北保健福祉事務所 「一般相談窓口」
電話 024-534-4113
相談時間 午前9時から午後5時

国見町の相談窓口
保健福祉課 保健係 電話 024-585-2783
相談時間 午前8時30分から午後5時15分(平日のみ)

いのちを救う 愛の献血にご協力を!!

6月30日(火)は国見町の献血の日です。

【1号車】

実施場所	受付時間
国見町役場前	9:00～11:15
㈱大岩マシナリー 国見事業所前	12:00～13:00
一心堂薬局前	14:30～15:30
福島信用金庫 国見支店前	16:00～17:00

【2号車】

実施場所	受付時間
八巻石材工業㈱ 国見工場前	9:00～11:15
㈱大岩マシナリー 国見事業所前	12:00～13:00
㈱福梁製作所前	14:30～15:30
㈱清水製作所 福島工場前	16:00～17:00

※献血バスでの成分献血はできなくなりましたので、ご了承ください。

***** 乳児健診 *****

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児(平成21年3月生まれ) ・9か月児(平成20年9月生まれ)	7月30日(木)	午後1時15分～ 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】医師の指導、身長・体重測定、調乳、離乳、予防接種などについて
《持参するもの》母子健康手帳を忘れずに!

***** ニコニコ相談会 *****

平成21年4月から一部内容を変更しています。新たに妊婦さんの相談も受け付けます。また、子育て支援センターの「子育てひろば(親子自由遊び等)」と一緒に開催いたします。会場を確認の上お越しください。

対象者	実施日	実施時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	7月2日(木)	午前10時00分～ 午前11時30分	子育て支援センター (藤田保育所内)

【実施内容】身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。
《持参するもの》母子健康手帳、お子さんの飲み物(水筒に入れて)を忘れずに!
《申し込み方法》前日までに保健福祉課または藤田保育所(☎585-2374)に電話でお申し込みください。

「心の健康相談」のお知らせ

県北保健福祉事務所では、職場や地域社会・家庭の中でのストレス等の影響で、心の悩みを抱えている方が、専門の医師に相談する場として「心の健康相談」を実施しています。お気軽にご相談ください。

日程:5月28日(木)、6月24日(水) 13時30分～15時30分

場所:県北保健福祉事務所

申込み方法:予約制です。前日までに電話でお申し込みください。

申込み、問合せ:県北保健福祉事務所 健康福祉部 障がい者支援チーム ☎534-4300

くらしの 情報

4月のできごと

毎日お疲れさまです
 重度の要介護認定者を、自宅でお世話している家族の労をねぎらい支援するため、佐藤町長からの励ましの言葉と町の制度に基づく介護慰労金が贈呈されました。



2つの善意「福祉に役立てて」

4月8日、福島信用金庫から「福祉に役立ててほしい。」と黒沢勇理事長（写真中央）と小野国見支店長（写真右）が来庁し、佐藤町長へ寄附が届けられました。「地域の皆さんに支えられています。」と、毎年多額の寄附をいただいています。

4月30日、日本舞踊の不二浪会から「福祉に役立ててほしい」と町に寄附が届けられました。この日、不二浪流三代目家元の不二浪京弥さん（写真右から2人目）、準師範の不二浪京翔さん（写真左）、会長の吉田ウメさん（写真左から2人目）が訪れ、佐藤町長に手渡しました。26日に観月台文化センターにおいて開催された、舞踊発表会でのチャリティー募金と主催者の浄財が寄附されました。

きれいな町づくりのために

町道107号線（通称「むさしや坂」）の歩道の花壇には、色鮮やかな花々が咲き誇り、道を通る人たちの目を楽しませています。この花壇は、近くに住む吉田末子さん（宮町北）が、11年前からボランティアで手入れをしています。吉田さんは、「花でまちをきれいにすることで、通る人が喜んでもらえればうれしいです。」と話します。



募集

町職員の募集 （大学卒業）

町では、平成22年度職員採用候補者試験の受験者を募集します。
 ・【一般事務（行政）】
 ・募集人員：若干名
 ・受験資格：昭和60年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた者で大学卒業又は平成22年3月までに卒業見込みの者。
 ▼募集期間：5月28日（木）から6月26日（金）まで（郵送の場合）は6月24日の消印分まで
 ▼一次試験日：7月26日（日）
 ▼一次試験会場：福島市中町8番2号「福島県自治会館」（予定）
 ▼二次試験日：一次試験合格者に通知
 ▼試験方法：（一次）教養試験及び専門試験（二次）作文、適正試験及び面接

▼申込用紙請求：総務課で交付。郵便で用紙を請求する場合「大学卒試験申込用紙請求」と表に朱書きし、80円切手を貼った自分宛の封筒を必ず同封。
 ◆申込、問い合わせ
 総務課庶務係
 ☎024-585-2112

伊達地方衛生処理組合職員（大学卒）採用候補者試験

伊達地方衛生処理組合では、平成22年度職員採用（大学卒）候補者試験を実施します。
 ▼【試験職種及び採用予定人員】
 ・試験職種：電気
 ・採用予定人員：若干名
 ▼試験日及び場所
 ・第1次試験：7月26日（日）、福島県自治会館
 ▼受験資格
 ・昭和57年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた方で大学

お知らせ

自動車税の納期限は6月1日（月）です。
 平成21年度の自動車税納税通知書を5月8日以降にお送りします。最寄りの金融機関またはコンビニエンスストアで納期限までに納税されるようお願いいたします。
 なお、4月1日以降、他県に移転登録をし、そこで車検を受ける場

卒業または平成22年3月までに卒業見込みの方。
 ▼試験方法
 ・第1次試験：教養試験及び専門試験（電気）
 ・第2次試験：作文試験及び面接（第1次試験合格者）
 ◆問い合わせ
 伊達地方衛生処理組合総務課 庶務係
 ☎024-582-2051

合にも福島県の納税証明書が必要となりますので、車検用の納税証明書は車検と一緒に大切に保管してください。
 また、自動車を譲り渡したり、使用しなくなったときや住所を移転したときは、納税通知書が間違いなく届くように、お早めに運輸支局で登録手続きを済ませましょう。

ふくしま求職者総合支援センターの開設

雇用情勢が厳しい中、雇い止め等により離職を余儀なくされた方等、求職者に対する生活・就労相談窓口を開設しましたのでお知らせします。

- (1) 開設日 平成21年5月1日
- (2) 開設場所及び開館時間

窓口名	所在地	開館曜日・時間
福島窓口	福島市三河南町1-20 コラッセふくしま2階 ☎525-2510 FAX 525-2511	月曜日～火曜日 木曜日～土曜日 10:00～18:30
郡山窓口	郡山市島二丁目402 福島地域共同就職支援センター内 ☎995-5057 FAX 995-5058	月曜日～金曜日 8:30～17:00

※いずれの窓口も祝日及び12月29日～1月3日の年末年始は休館

◆問い合わせ
 福島県東北地方振興局
 県税部（県庁東分庁舎2階）
 ☎521-7639
 たは521-7639

すりかみ浄水場 一般公開のお知らせ

福島地方水道用水供給企業団では、圏内域のより多くの皆様に水道用水供給事業を理解していただくために、平成21年度水道週間行事として、すりかみ浄水場の一般公開いたします。

どうぞ、お気軽にお越しください。

日時 6月5日(金)～7日(日)
午前10時～午後4時
場所 すりかみ浄水場(飯坂町字沼ノ上1-1)
主な催し

- ①浄水場内の施設見学
- ②ビデオ「新たな水道の誕生」
- ③摺上川ダム紹介コーナー
- ④パネル展示コーナー
- ⑤試飲会 ⑥構成団体コーナー
- ⑦おたのしみコーナー(土、日のみ)
- ⑧先着500名にボトル水『すりかみの水』をプレゼント

★問い合わせ
福島地方水道用水供給企業団総務課
☎541-4100

6月1日～10日は、**電波利用保護周知啓発強化期間**

6月1日から10日まで、「電波利用保護周知啓発強化期間」です。よりよい電波環境が、豊かな情報社会を支えます。電波はみんなのものだから正しく使いましょう。

電波の混信・妨害については、お問い合わせ先は、総務省東北総合通信局相談窓口
☎022-221-041まで

～公立藤田総合病院からのお知らせ～

第6回元気セミナー

公立藤田総合病院では、地域住民の皆様に向けて定期的に「元気セミナー」を開催いたします。申込不要・無料のセミナーですのでお気軽にお越しください。

講師：公立藤田総合病院 薬剤部長 阿部 悟
日時：5月28日(木)午後4時～
場所：総合受付前ホール・ジャングリラ

今回のお話 **薬の正しい使い方**

病気の予防・治療に欠かせない医薬品について、定期的に通院している方からあまり病院にかからない方にもわかるように、医薬品とはどんなもので、どのような役割があり、私たちはどのように接したらいいのかなどを学びます。

◇問い合わせ 地域医療連携課 ☎585-2121

長期使用製品安全点検制度が始まりました。

この制度は、消費者の保守点検活動をメーカーや販売業者等がサポートしてくれる制度です。対象製品の購入時には、販売業者の説明を聞き、メーカー等へ所有者登録しますと、適切な時期にメーカー等から点検通知が届きます。安全のため、この制度を利用して点検(有料)を受けましょう。

〔対象製品〕

- ・屋内式ガス瞬間湯沸器
- ・屋内式ガスふろがま
- ・石油給湯機
- ・石油ふろがま
- ・FF式石油温風暖房機
- ・ビルトイン式電気食器洗機
- ・浴室用電気乾燥機

現在お使いの製品で、平成21年4月1日以前に製造・輸入された製品も点検可能です。詳しくはメーカーなどにお尋ねください。また、

農業委員会からのお知らせ

- 農地の売買、貸借は許可が必要です
無許可、無届の農地の売買、貸借には法的効力はありません。後に、もめごとが起こっても農業委員会は相談を受け付けできなくなってしまいます。
 - 農地の転用は許可が必要です
農地を宅地や資材置場、駐車場、建設残土の捨て場、山林などにすると、一時的であっても農地転用許可が必要です。
 - 罰則があります
許可を受けずに農地の売買、貸借、転用をすると、場合によっては3年以下の懲役または300万円以下の罰金が科せられます。また、無断転用の場合は、県知事が工事の中止や原状回復を命ずることがあります。
 - 耕作できなくなった農地は相談を
高齢や病気などで耕作できなくなった農地は、そのままにしておく近隣農地に迷惑がかかります。貸借などによる解決方法がありますので、地区の農業委員にご相談ください。
- ★農地の相談ことは…
町農業委員会(☎585-2890)または地区農業委員へ

経済産業省ホームページをご覧ください。
◆お問い合わせ
東北経済産業局製品安全室
☎022-221-4918

水道管漏水発見のためのお願い

町では、毎年専門業者に委託して漏水調査を実施していますが、すべての漏水を発見するには至っておりません。引き続き貴重な水を無駄にしないため漏水調査を実施し、漏水の発見・解消に努めていきますが、町民の皆様のご協力が不可欠です。もし、道路上など

で原因不明の水が流れているなど漏水の疑いのある場所を発見されましたら、上下水道課水道係へご連絡ください。まずはお問い合わせください。

◆連絡先
上下水道課水道係
☎585-2997
夜間休日 ☎2796
090-2796

交通事故発生状況 1～4月


	管内	町内
人身事故件数	23	8
死者	1	0
傷者	30	10

平成21年経済センサス—基礎調査がはじまります

- ・調査は全国すべての事業所及び企業が対象となります。
- ・平成21年7月1日、調査が全国一斉に行われます。
- ・調査結果は私たちの身の回りでも広く利用されます。

調査結果を統計以外の目的に使用することや外部に漏らすことは法律で固く禁じられていますので、安心してご協力ください。

問い合わせ：福島県企画調整部統計調査課 ☎521-7147



【経済センサスマスコットキャラクター】

6月の心配ごと相談

11日(木) 井砂のり枝さん
蓬田ゆみ子さん
25日(木) 佐々木和保さん
八巻 忠一さん

・場所 国見町社会福祉協議会
・時間 午前9時～正午

人口と世帯

平成21年4月1日現在
人口 10,263人(-39)

男	4,903人(-12)
女	5,360人(-27)

出生 1人 死亡 13人
転入 21人 転出 48人
世帯 3,247世帯

今月の納税

固定資産税(第1期)
軽自動車税(全期)
納期限は…
6月1日(月)です

誕生おめでとう

お子さん
佐久間友梧(上野)
渡邊 颯(大町南)
後藤 志門(鳥取)

保護者
友和(由紀子)
岳立(佳織)
篤志(美有紀)

結婚おめでとう

八巻 修(徳江北)
大波 沙織(徳江北)

おめでとう

齊藤 武男(川内)
宍戸 シモ(宮町南)
山田 ヒロ(泉田下)
志村 謙三(高城)
菊地 フミ子(宮東)
武田 一郎(泉田下)
宇佐美 ヤイ子(錦町)
高橋 トシ(山崎館)
相澤 文子(錦町)
佐藤 惣一(泉田中)

「おもいやり駐車場利用制度」が始まります!

福島県では、車いす使用者用駐車スペース(♿マークのある駐車場)の利用適正化を図るため、対象者に県が発行する利用証を、利用者には駐車する際に利用証の提示を求める「おもいやり駐車場利用制度」を平成21年7月1日からスタートします。


制度の施行に先立ち、6月1日から利用証の申請受付を開始いたします。

【対象者】
身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、高齢者、難病患者、妊産婦、けが人で、県が定める交付基準に該当する方(詳しくはお問い合わせください。)

【申請方法】
窓口に設置してある申請書に必要事項を記載の上、確認書類のコピーを添付して申請してください。(申請書は県のホームページからもダウンロードできます。)

【確認書類】
身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、介護保険被保険者証、特定疾患医療受給者証、母子健康手帳、診断書(けがの場合)

【窓口連絡先】
国見町保健福祉課社会福祉係 ☎585-2793
福島県東北保健福祉事務所保健福祉課 ☎534-4158 福島県高齢福祉課 ☎521-7197



おもいやり駐車場利用証

沢木 順 コンサート

と き 平成 21 年 7 月 4 日 (土)
 開場 17:30 開演 18:00
 ところ 観月台文化センターホール
 参加料 全席自由 3,000 円
 主催 沢木順コンサート実行委員会
 後援 国見町・国見町教育委員会
 問合せ 沢木順コンサート実行委員会
 代表阿部 ☎024-585-2648



観月台文化センター 多目的スペース作品展示

○内谷春日神社太々神楽
 フォトコンテスト作品展示

・期間 5月19日(火)～6月16日(火)
 ・時間 午前9時～午後5時
 ・主催 国見町文化団体連絡協議会



成人学級
開講式



国見町教育委員会生涯学習課
 (観月台文化センター)
 ☎(585)2676 FAX(585)2707
 E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
 http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

いきいき生活講演会

国見町婦人会連絡協議会では、心身ともに健康で生き生きとした生活をするため、日常生活の中に体操などの運動を取り入れる提唱をします。どなたでも参加いただけますので、奮ってご参加ください。

日時 6月21日(日) 13:00 開場
 場所 観月台文化センターホールほか
 <タイムスケジュール>

13:15 オープニング
 13:30 開会
 13:40 基調講演



公立藤田総合病院
 堀川哲院長
 「運動すると若返るの?～元気で長生き～」
 14:50 町体育協会の協力による各部の実演、体験
 ・3B体操・自強術・ヨガ・太極拳・健康体操・吹き矢・健康相談コーナーの開設
 主催 国見町婦人会連絡協議会
 共催 国見町・国見町教育委員会、公立藤田総合病院

町民講座「奥の細道」

参加者募集

～歴史の町「国見町」を地域から再発見しましょう!～

第1回	6月16日(火) 13:30～15:30	講話:「芭蕉と福島」 講師:館野勉氏(桜の聖母短期大学生涯学習センター講師)
第2回	6月30日(火) 13:30～15:30	初めての俳句～作り方と楽しみ方～ 講師:清野幸男氏(俳句結社「鷹」同人)
第3回	7月7日(火) 13:30～15:30	～吟行～医王寺・伊達の大木戸(長坂) 講師:清野幸男氏(俳句結社「鷹」同人)
第4回	7月14日(火) 11:00～15:30	吟行で作った俳句を短冊に書いてみましょう 講師:高橋竹峰氏
第5回	7月21日(火) 13:30～15:30	

【参加費】 第4・5回で500円程度(詳しくは第1・2回で説明)
 【場所】 観月台文化センター 大研修室
 【対象・定員】 古典文学に興味がある方 30名
 【申込方法】 観月台文化センター 生涯学習課 社会教育係
 【申込み締め切り日】 6月2日(火)

町民教室 受講生募集

国見町・桑折町合同町民ハイキング

地元の2名峰からの眺望とトレッキングを楽しもう!

日時 6月7日(日) ※雨天中止
 午前8時30分 観月台文化センター集合・出発
 午後3時30分 " 解散(予定)
 対象 町内在住または在勤の方で、登山程度が可能な方
 内容 半田山登山道入口→半田山山頂→北口林道登山口→万歳楽山山頂→小畑林道登山口
 定員 各町20名(先着順)
 参加料 無料
 準備物 昼食、飲み物、帽子、雨具、軍手、トレッキングシューズまたは登山靴が望ましい
 申込み 生涯学習課へ5月29日(金)午前9時～ ※受付は窓口のみとなります。



万歳楽山

リトミック教室

お友達と一緒に音楽にあわせて楽しく体を動かそう!

日時 6月20日(土)
 7月11日(土)・25日(土) 計3回
 第1部 午前9時30分～(40分)
 第2部 午前10時30分～(40分)
 場所 観月台文化センター 大研修室
 対象 町内在住または親が在勤の方
 第1部 乳幼児(1～2歳)
 第2部 幼児(3～5歳)
 内容 音楽に合わせて体を動かすことにより、乳幼児の身体・感覚・知的能力を育成する
 講師 菊地千鶴先生(リトミック研究センター福島第一支局)
 定員 各部20組 ※親子での参加となります
 準備物 運動に適した服装、飲み物、タオルなど
 申込み 生涯学習課へ6月10日(水)まで
 保育所・幼稚園は担任の先生まで

4月24日、観月台文化センター大研修室において開講式が行われ、今年の学級生40名がほとんど出席しました。

開講式に引き続き、公立藤田総合病院精神科医師の上野卓弥先生から「認知症予防について」と題して講演があり、中高年になると物忘れが増え、同じことがなかなか出てこないということが多いです。物の名前がなかなか出てこないという認知症とは、時間や場所の感覚が不確かになったり、財布が盗まれたと思ったり、自分の不始末とは思わなく

最後に役員を選出し、次の方々に決定しました。

- 委員長 石川久子
- 副委員長 佐藤仁次郎
- 会計 齋藤隆義

少年仲間づくり教室開講式

学校や学年が違う児童と一緒に体験活動を行うことで仲間を増やし、心身とも

に健全な児童を育成することを目的に、5月9日に開講しました。

開講式では、八巻公民館長より「今年で29回目となる伝統ある教室で、友達と協力し楽しく活動してください。」とあいさつがあり、来賓の大橋芳光藤田小学校長からは「決まりやマナーを守り活動し、たくさん友達と仲良くなってください。」と励ましの言葉を頂きました。

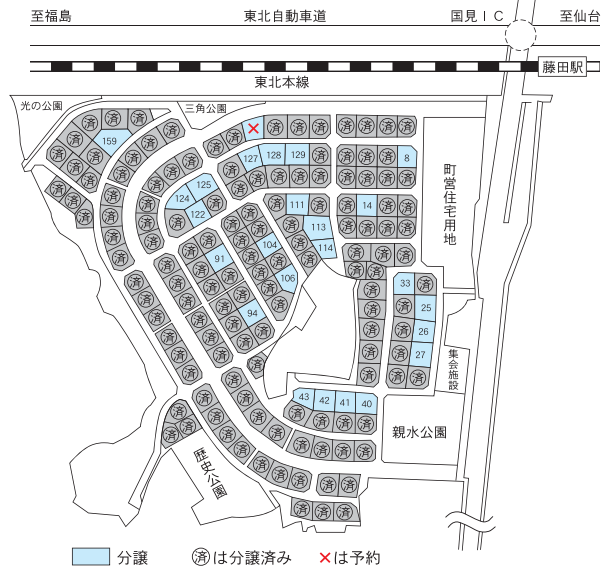
式後は、体育館で『早く友達になろう』をテーマに、福島県キンボール連盟の齋藤大介氏の指導により、直徑1メートルもあるボール



を使っていろいろなゲームに挑戦しました。キンボールはチームワークが大切で、初めは戸惑っていた教室生たちも、ゲームが進むにつれて夢中になり、大きな声をかけ合いながら楽しく交流しました。

行事のお知らせ

- 《6月》
- 1日(月) 休館日
 - 5日(金) 阿津賀志学級「春の研修旅行」
 - 6日(土) 町長杯スポーツ大会(グラウンドゴルフ)
 - 7日(日) 国見町・桑折町合同町民ハイキング
 - 8日(月) 子ども移動図書館(大木戸小)
 - 9日(火) 子ども移動図書館(小坂小)
 - 町民講座「フラワーアレンジメント①」
 - 10日(水) 藤田っ子わんぱく広場(藤田小) くにみ女性教室「食の安全」
 - 11日(木) 子ども移動図書館(森江野小)
 - 12日(金) 成人学級「健康体操」奉仕作業
 - 13日(土) 少年仲間づくり教室「絵手紙教室」
 - 14日(日) 町長杯スポーツ大会(家庭バレーボール大会) 総合閉会式
 - 16日(火) 町民講座「奥の細道①」
 - 17日(水) 藤田っ子わんぱく広場(藤田小)
 - 19日(木) 子ども移動図書館(藤田小2年)
 - 20日(金) リトミック教室①
 - 21日(土) 家庭の日
 - いきいき生活講演会
 - 23日(火) 阿津賀志学級「奉仕作業・交通教室」
 - 24日(水) くにみ女性教室「健康料理教室」
 - 藤田っ子わんぱく広場(藤田小)
 - 25日(木) ブックスタート
 - 26日(金) 子ども移動図書館(藤田小1年)
 - 30日(月) 町民講座「奥の細道②」
 - 子ども移動図書館(藤田小3年)



3拍子揃った自慢の宅地!!

- 低価格!!**
- 交通の利便性とすぐれた立地条件!!**
- 上下水道完備!!**
- 分譲斡旋報奨支給**
分譲斡旋を頂いた方へ
1区画あたり50万円の報奨金が支給されます
- Uターン新築等奨励金**
新築家屋と土地の固定資産税相当分を交付(1年分)

よりお求めやすく国見町が強力バックアップ!

支払い条件 契約時10%、残金は3年以内の分納可 ※建築業者の指定や建築期限等はありません

- 5年間の利子補給制度**
1千万円を限度に、2%について5年間補給します。
- 3区画限定最大20%OFF**
※条件あり
- 遠距離からの現地見学者交通費助成制度**
※首都圏等の条件あり。詳しくはお問い合わせ下さい。

24区画分譲中

国見町企画情報課

kikaku@town.kunimi.fukushima.jp

☎585-2927

着実なる前進 安心確實の分譲地

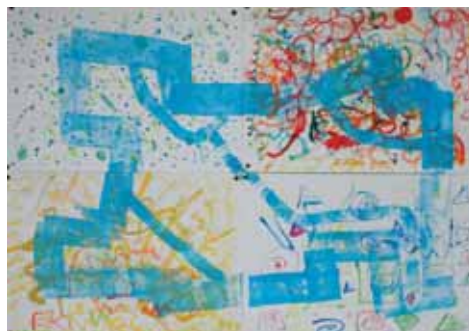
平成11年度に162区画の分譲開始以来、毎年着実に販売を進め、既に138区画を分譲、残り24区画となりました。厳しい経済状況のもと、緩やかながら着実なる前進が図られています。国見ニュータウンの恵まれた環境と安心によるものと考えられます。既に110世帯を超える方々が移住され、うち半数以上が他県、他市町村から移り住まれた方で、定住化構想も前進しております。「国見町が国土交通省の補助のもと、しっかりと造ったものだから、安心さらに格安」このことを大切に、既に入居されている方をはじめ多くの皆様に信頼・支援されるよう努めてまいります。



国見ニュータウン

藤田小学校

小さな天才たち



3年 遠藤 萌々子・須藤 麗茄
稲村 紫月・佐々木 洸哉
「うきうきパラダイス」



2年 佐藤 彩未
「今日はお天気
ルンルン気分」



2年 吉田 秋帆
「たのしくつかえる」
マグネット



この印刷物は「大豆インキ」を使用し、印刷したものです。

編集発行

国見町

〒969-1179
福島県伊達郡国見町大字
藤田字一丁田二2の1
TEL 024-585-1211
TEL 024-585-1211
FAX 024-585-1211
E-mail kikaku@town.kunimi.fukushima.jp
URL www.town.kunimi.fukushima.jp